

CROS システム
フォナック クロス B

Phonak CROS B

取扱説明書



はじめに

このたびはフォナック社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
フォナック クロス B はフォナック ビロング シリーズ補聴器と一緒に使用する CROS システム送信機です。

本書はフォナック クロス B について記載しています。本書および別紙「安全上のご注意」と、組み合わせて使用する補聴器の取扱説明書も必ずお読みいただき、正しくお使いください。

お読みになったあとは大切に保管し、必要なときにお読みください。

取扱説明書で不明な点がありましたら、本書に記載されております「お客様相談窓口」までお問合せください。

1. フォナック クロス B 器種一覧

モデル	フォナック クロス B-312
	フォナック クロス B-13

2. 補聴器対応器種

フォナック ビロング シリーズ補聴器

- フォナック オーデオ B (2016年12月現在)

3. 本体付属品

- フォナック クロス B 本体
- 電池 (PR41(312)または PR48(13))
- ハードケース
- 乾燥ケース
- 取扱説明書 (本書)
- 保証書
- 国際保証書
- 左右識別ピン
- クロススリムチューブ
- クロス フック (13タイプのみ)

4. 各部の名称

フォナック クロス B-312 + クロススリムチューブ



フォナック クロス B-13 + クロススリムチューブ



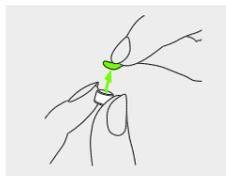
耳せん

ドーム型耳せん クロススリムチップ (オプション) イヤモールド (オプション)



5. 電池の準備・電池の出し入れ

電池の準備



新しい電池の保護シールをはがします。シールが貼ってある側が (+) 面です。

フォナック クロス B-312 および 13



電池ホルダーを開け、使用済みの電池を取り出します。電池ホルダーを開けることで電源が切れます。



新しい電池を入れます。電池の (+) 面が図の方向になるように入れます。



カチッと閉まるまで、電池ホルダーをゆっくり押しします。電池ホルダーを閉めることで電源が入ります。

注意点:

- 電池ホルダーは丁寧に扱い、無理な力を加えないでください。
- 電池ホルダーがうまく閉まらない場合には、電池が正しく収納されているか確認してください。電池がプラスマイナス逆向きに収納されている場合、きちんと閉まりません。無理に閉じると故障の原因となります。
- フォナック クロス B を使用しない場合は、電池ホルダーを開けたまま保管してください。

6. フォナック クロス B の電池寿命

フォナック クロス B-312	46~58 時間
フォナック クロス B-13	77~96 時間

フォナック クロス B の電池寿命お知らせ音

電池寿命が残り僅かになると、補聴器から電池寿命お知らせ音が聞こえます。補聴器の電池寿命お知らせ音とは異なり、2 ビープ+メロディ  です。

7. フォナック クロス B の装用

フォナック クロス B には左耳用/右耳用があります。装用の前にご確認ください。

フォナック クロス B-312 および 13



312 タイプ

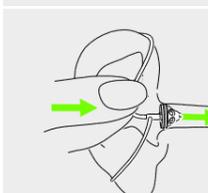
13 タイプ

フォナック クロス B-312 および 13 の装用方法

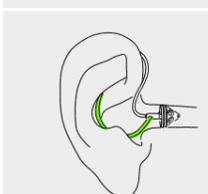
スリムチューブ+ドーム型耳せん、クロススリムチップの場合、耳の上部にフォナック クロス B を乗せ、クロススリムチューブをつまんで図のように持ちます。



外耳道に耳せんまたはクロススリムチップをゆっくり押し込みます。



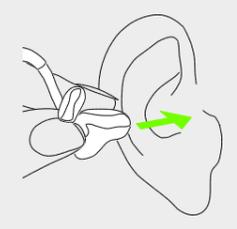
ストッパーがある場合は図のように耳のくぼみに沿うようにはめまします。最後に、図のように収まっているか指でなぞってご確認ください。



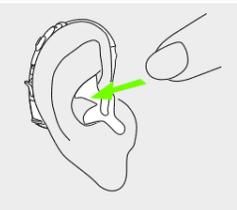
- ストッパーが長い場合は、少し切り取ることも可能です。その際、固定できないほど短くしないように十分気をつけてください。
- 耳せんは、チューブから外れないように作られていますが、万が一耳せんが中に入った場合には、ただちに医療機関にご相談ください。



クロスフック+イヤモールドの場合
図のようにイヤモールドを持ち、
そのまま耳穴にイヤモールドを近づ
けます。

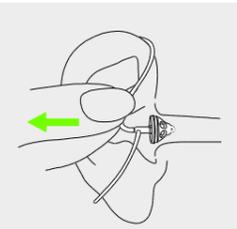


イヤモールドが完全に収まった
ら、本体を耳介の後ろにはめます。

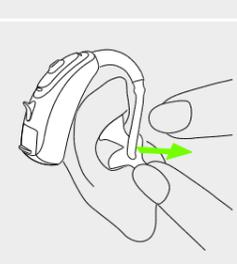


フォナック クロス B-312 および 13 の取り外し方法

クロススリムチューブをつまんで
ゆっくり耳から外してください。
クロススリムチップの場合は取り
出しテグスをつまんでゆっくり
取り出してください。

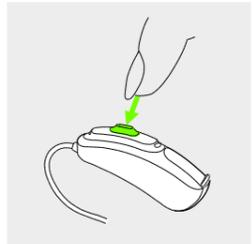


イヤモールドの場合はチューブ
ではなくイヤモールドをつかみ、
ゆっくり耳から取り出してくだ
さい。



8. プログラムスイッチとボリューム

プログラムスイッチについて
補聴器にあらかじめマニュアルプログラムを設定して
いる場合、クイックシンク機能でフォナック クロス B
のプログラムスイッチでも補聴器のプログラムを切り
替える事ができます。また、組み合わせの器種によっ
ては、プログラムスイッチで音量調節が可能です。



ボリュームについて（搭載されている器種のみ）

フォナック クロス B のボリュームは、組み合わせる補
聴器の器種によって、ボリューム（音量調節）または
CROS ボリューム（バランス調節）のいずれかを割り当
てる事が可能です。



どの機能が設定されているか不明な場合は、販売店
でお尋ねください。

9. ロジャーおよびワイヤレスアクセサリ

フォナック クロス B はロジャーおよびデジタルワイ
ヤレスアクセサリと併用することができます。ただし、
リモコンを除くこれらのアクセサリと CROS システムは
同時に使用することはできません。

10. トラブルシューティング

音が小さい・出ない

- 音量が小さい
 - ✓ ボリュームを調節してください。
- 電池が入っていない
 - ✓ 電池が正しく入っているか確認してください。
- 電池が消耗している
 - ✓ 電池の残量があるか確認してください。
- 耳から浮いているもしくは外れている
 - ✓ 正しく装着されているか確認してください。
- レシーバーの音口が詰まっている
 - ✓ 耳せんを交換してください
 - ✓ 補聴器の耳あかガードを交換してください（オーデ
オV・バートVの場合）

お知らせ音が鳴っている

- 電池残量が残りわずか
 - ✓ 電池を交換して下さい。
- 補聴器とフォナック クロス B の通信が途切れた
 - ✓ 正しく耳に装着して下さい。
 - ✓ 電池の残量があるか確認してください。

電池がすぐに切れる

- 電池の品質が低下している
 - ✓ 使用期限の経過した電池を使用していないか確認
してください。

ハウリングが起こる

- 耳せんが正しく挿入されていない
 - ✓ 補聴器がしっかりと耳に装着されているか確認し
てください。

上記のとおり行っても症状が改善しない場合や、その他
の症状が発生した場合は、販売店にご相談ください。

販売店名

製造販売業
フォナック・ジャパン株式会社
〒141-0002
東京都品川区東品川 2-5-8
天王洲パークサイドビル 8F
TEL 0120-06-4079（お客様相談窓口）
FAX 0120-23-4080
www.phonak.jp



（切り取り線）

プログラムスイッチ・ボリュームの設定表

（いつでも見られるよう、コピーして切り取り、携帯
していただくと便利です）

ご使用の製品

左耳	右耳
<input type="checkbox"/> 補聴器	<input type="checkbox"/> 補聴器
<input type="checkbox"/> フォナック クロス B	<input type="checkbox"/> フォナック クロス B
器種名	器種名
()	()
電池サイズ ()	電池サイズ ()

マニュアルコントロールの設定

プログラムスイッチの機能

短押し

- 機能なし
- プログラムを変更する
- ボリューム（右：大きく／左：小さく）
- CROS ボリューム
（クロス側を押すとクロス側からの音量が上がる）

長押し

- 機能なし
- スタートアップに戻る
- 任意のプログラムにジャンプ
()
- マイクロホン減衰

ボリュームの機能

左耳	右耳
<input type="checkbox"/> 機能なし	<input type="checkbox"/> 機能なし
<input type="checkbox"/> ボリューム	<input type="checkbox"/> ボリューム
<input type="checkbox"/> CROS ボリューム	<input type="checkbox"/> CROS ボリューム

CROS システム
フォナック クロス B

Phonak CROS B

安全上のご注意



はじめに

この「安全上のご注意」と取扱説明書をお読みいただき、正しくお使いください。お読みになったあとは大切に保管し、必要なときにお読みください。

取扱説明書で不明な点がありましたら、本書に記載されております「お客様相談窓口」までお問合せください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを下記のように説明しています。

- お守りいただく内容を次のように表示し、説明しています。

⊘ 禁止	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重症を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
------	--

- 表示内容を無視して誤った使い方をした場合に生じる危害や損害の程度を次のように区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重症を負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「損傷を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

⊘ 禁止

- 下記の項目に該当する場合は、本製品および補聴器を使用しないでください。
 - ✓ 耳の治療中の方、耳の中や耳の後に痛みまたは炎症がある場合
 - ✓ 過去 90 日以内に耳だれがあった場合
 - ✓ 過去 90 日以内に突発性または進行性の聴力低下があった場合
 - ✓ 過去 90 日以内に左右どちらかの耳に聴力低下があった場合
 - ✓ 急性または慢性のめまいがある方

- 音量を大きくしすぎないでください。
- 騒がしいところでは音量を小さめにするか、長時間使用しないようにしてください。
- 強い衝撃を与えたり、落としたりしないようにしてください。
- 分解、改造をしないでください。
- レントゲン撮影、CT スキャンなどの画像診断機器は本製品および補聴器に悪影響を及ぼします。これらの機器を用いた撮影を受ける前には耳から外し、撮影室の外に置くことをお勧めします。また MRI スキャンは強い磁力を用いますので、MRI 室に入る前には必ずお外してください。
- 過度の湿気や高温な場所は避けてください。特に夏場は、窓や車のフロントガラスの近くには置かないようにしてください。
- 内部に水が入ると故障する恐れがありますので、水にぬらさないでください。また、強い水流を当てたり、水中に沈めたりしないでください。（例：お風呂に入るとき）
- 電池は火中に投げ入れないでください。

⚠ 警告

- ペットのそばや子どもの手の届くところに保管しないでください。万が一、誤って電池を飲み込んでしまった場合は、ただちに医師にご相談ください。電池の誤飲によって化学やけどを引き起こす可能性があります。
- 使用中および保管時に異臭、発熱、変色、変形など今までと異なる症状がある際には、直ちに使用を中止してください。
- 航空機内など電子機器の使用を禁止された区域で使用する場合は、各区域の指示に従ってください。
- 電子機器や医療用電気機器に影響を与える場合があります。病院など電波を発する機器の使用に制限がある場所では各機関の指示に従ってください。

- ペースメーカーなど医療機器の装着者が本製品を使用する際は医療機器製造会社や医師の指示に従ってください。

⚠ 注意

- 電子レンジや IH 調理器などの電磁波を発する機器の近くでは、雑音が発生することがありますが故障ではありません。機器から離れるか、もしくは補聴器を耳から外してください。
- フォナック クロス B はあらかじめ調整されたフォナック ピロング シリーズ補聴器と共にご使用ください。
- 過度の湿気や温度を避けてください。特に夏の時期、窓や車のフロントガラスの近くには置かないようにしてください。
- 使用しないときは電池ケースを開き電源を切ってください。また使用後は乾燥ケースなどに保管してください。
- 電池交換の際は必ず新しい電池と交換してください。
- 長期間使用しないときは必ず電池ホルダーから電池を抜いてください。
- 使用済みの電池は、各自治体指定の方法により処分をしてください。
- 指向性マイクロホンにより後方からの音が聞こえにくくなる場合がありますのでご注意ください。
- 弊社によって動作確認されたアクセサリのみを使用してください。
- 誤って耳から外れてしまった場合など、フォナック クロス B との接続が切断された場合はそのことが補聴器からメロディで提示されますのでご確認ください。
- 内部に水が入ると故障する恐れがありますので、強い水流を当てたり、水中に沈めたりしないでください。

その他の注意点

- 本製品の修理はフォナック・ジャパンまたはフォナック・ジャパンの指定するサービスセンターでのみ可能です。
- フォナック クロス B を使用する際、補聴器は通常よりも多くの電流を必要とします。そのため、補聴器の電池寿命がカタログなどに記載されている時間より短くなりますが、補聴器の故障ではありませんのであらかじめご了承ください。

防塵・防水機能に関する情報と注意

フォナック クロス B-312 および 13 は下記の防塵・防水機能が備わっています。この機能を維持するため、本項目の注意点をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

器種名	保護等級
フォナック クロス B-312 フォナック クロス B-13	IP68

一般的な注意点

- ヘアスプレーやその他の化粧品を使用する場合、補聴器のききとりに影響が発生する可能性がありますので、耳から取り外した後にヘアスプレー等をご使用ください。

使用上における注意

- フォナック クロス B-312 および 13 は電池ホルダーが完全に閉じた状態でのみ防塵・防水機能を担保します。髪等が挟まれないように電池ホルダーを完全に閉じてご使用ください。
- 汗や埃が多くついてしまった場合、フォナック クロス B-13 はきれいな水で洗い流し自然乾燥させてください。フォナック クロス B-312 は乾いた布等できれいに拭き取り乾燥ケースに入れて乾燥させてください。（このときドライヤーは使用しないでください）
- 日頃のケアや定期的な点検に関しては、以下をご参照ください。
 - ✓ スキューバダイビング、潜水、水上スキーやその他の水上でのアクティビティをされる前にはフォナック クロス B を取り外してください。
 - ✓ フォナック クロス B に水が付着することで電池への空気供給が制限されて一時的に動作が止まる場合があります。その場合は、柔らかい布もしくはティッシュで水分を拭き取り、濡れていないことを確認してから、電池ホルダーを開けて空気を供給してください。
- 防塵・防水機能を維持するために、異常の有無にかかわらず一年に一度のメーカーによるメンテナンスをおすすめします。

保証期間とアフターサービス

日本国内における保証期間

日本国内における本製品の無償保証期間は、お買い上げ日より1年間です。無償修理の際、保証書が必要になりますが、製品に同梱されている保証書に「販売店名」、「お買い上げ日」の記載があることを確認の上、大切に保管してください。

日本国外における保証期間（国際保証）

日本以外の国における本製品の無償保証期間は、お買い上げ日より1年間です。国際保証書に「販売店名」、「お買い上げ日」の記載があることを確認の上、大切に保管してください。

当規定は上記の修理保証規定により交換・修理をお約束するものであり、法律上のお客様の権益を制限するものではありません。

保証適用除外

保証対象はアクセサリ本体のみであり、アクセサリパーツ、電池、耳せんなどは含まれません。

お客様または第三者の誤った使用・過失・改造による故障および損傷に対しての修理に関しては、保証期間内であっても保証適用外となります。修理は、フォナックが指定するサービスセンターでのみ行ってください。

また、補聴器の専門家による補聴器およびアクセサリの調整やアフターケア等のサービスに対しても、保証対象ではありません。

その他

- 無償保証期間が過ぎて不具合がある場合、有償修理となります。
- 保証期間内であっても、お客様による誤った使用、過失、改造による故障の場合、有償修理となる場合があります。
- 本製品は付属品を含め、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

Service Policy and Warranty

Local Warranty

Please ask the hearing care professional, where you purchased your hearing aid, about the terms of the local warranty.

International Warranty

Phonak offers you a one year limited international warranty valid starting from the date of purchase. This limited warranty covers manufacturing and material defects in the hearing aid itself, but not accessories such as batteries, tubes, ear modules, external receivers. The warranty only comes into force if a proof of purchase is shown. The international warranty does not affect any legal rights that you might have under applicable national and legislation governing sale of consumer goods.

Warranty Limitation

This warranty does not cover damage from improper handling or care, exposure to chemicals or undue stress.

Damage caused by third parties or non-authorized service centers renders the warranty null and void. This warranty does not include any services performed by a hearing care professional in their office.

シンボルマークの説明



CE 記号は、アクセサリ類を含む製品が医療機器指示文 93/42/EEC と R & TTE 指示文 199/5/EC のラジオと通信機器・送信機の基準を満たしていることを示しています。CE 記号に続く番号は、フォナック社に対し指導した公認機関コードを表します。



この記号は、取扱説明書に載っている製品説明が EN60601-1 のタイプ B に則っていることを表します。



この記号は、製造工場が医療機器指示文 93/42/EEC の基準を満たしていることを示しています。



この記号は、使用者が取扱説明書に書いてある内容を読み理解してもらうことが大事であることを示しています。



この記号は、通常と異なるごみ処理が要求される可能性があることを意味します。処分される際はお住まいの自治体が定める方法に従ってください。

使用/輸送/保管時の環境条件(温度/湿度)



製品の輸送・保管時の周囲温度は-20℃から60℃の間、使用時の周囲温度は-10℃から45℃の間でなければなりません。



この記号は、製品の輸送、保管時に水濡れ厳禁であることを示しています。



製品の保管時の環境は湿度 70%以下、輸送・使用時の周囲温度は 90%以下（いずれも結露しないこと）でなければなりません。



製品の輸送・保管・使用時の気圧は 200 から 1500hPA の間でなければなりません。

Memo

販売店名

製造販売業
フォナック・ジャパン株式会社
〒141-0002
東京都品川区東品川 2-5-8
天王洲パークサイドビル 8F
TEL 0120-06-4079（お客様相談窓口）
FAX 0120-23-4080
www.phonak.jp



PHONAK
life is on